

補助事業番号 20-1-014

補助事業名 平成20年度 自転車イベント振興 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 サイクリストビュー

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

サイクルスポーツの啓発普及およびイベントの振興のため、島根県の自然を活かした地点往還グランfond・ロングライドや、手つかずの山林道をそのまま活用するヒルクライムレースなど、全国のサイクリストが気軽に参加できる大会を毎年開催することにより認知度を高め、国内外からの有名プロ選手を招待し、よりサイクリストに魅力的な事業となるよう、また、島根県にとどまらず全国各地で同じような大会を開催することにより、日本全体のサイクリストの拡大・発展、サイクルスポーツ事業の振興をもって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア. 石見グランfond2008 (石見ライド)

二日間に亘り島根県西部の石見地方3市4町のロードを利用した地点往還グランfondで、中上級者向けの二日間で300km(一日目170km 二日目130km)を走破するサイクリング大会。開催日は平成20年5月10日・11日。2日間の参加総数のべ360名であり、昨年よりも63名増加する。大会初日は、山間で冷たい雨が降り、リタイヤが多く運営に支障をきたす部分もあった。2日目は快晴であった。昨年同様、非常に県外比率は高く、地域経済には大きく貢献し、開催自治体からは大きな賞賛をいただいた大会となった。

総参加者数：361名 昨年対比121% 県外比率65%

イ. 飯南ヒルクライム2008

島根県東部の広島県境に位置する飯南町の全長12.5km高低差450mで農道や林道を利用した標高1050mのゴールを目指すロードヒルクライムレースであった。参加者総数は161名。昨年よりも40名多い。当日は曇りのち晴れであり、スタート時点は曇り、山頂ゴール付近は、ガスが発生するコンディションであったが、次第に回復して、ゴール会場は完全に快晴となった。スタート時では、山崎町長より「この大会は飯南町の財産となるものであり、今後とも町を挙げて継続開催をしていくとのコメントを参加者に頂戴した。また、クラス別では5クラスのクラスでゴールを競い、結果は以下の通りである。また、クラス別では5クラスのクラスでゴールを競った。

ウ. 2008 出雲路センチュリーライド (出雲路ワンデイラン)

縁結びの地として知られる、島根県東部の出雲路広域3市2町の一般道路を利用した一日で160kmのロングライド型サイクリング大会を開催。コースは、アップダウンがあるものの、比較的平易で、比較的、初級者でも走破可能なコース設定した。今回は、昨年を遙かにしのぐ参加者があり、前年の参加者数を大きく上回った。昨年対比で151.0%という驚異的な伸び率となり、名実ともに中国地

方最大級のサイクリングイベントとなった。

総参加者数：488名（前年より165名増 昨年対比151.0%）

県外参加者数：392名 県外比率80.3%

エ. 雲南サイクルチャレンジ 2008

島根県東部の中山間地域に位置する雲南市にて開催する。1日目は、雲南市のこどもたちに自転車の楽しみを指導する「雲南キッズバイクチャレンジ（1日）」と、シクロクロス中国九州地区のプロロード、マウンテンバイクのエンデューロ（耐久レース）を開催（2日）した。2日目は、全長17km高低差600mで山道をそのまま活用した、倒木や岩などの障害物をかわしながらのマウンテンバイクによるヒルクライムレースを開催。最終参加者は昨園を下回ったが、全国的にマウンテンバイクの人气が下降傾向にあるため、やむを得ない部分もあった。来年度はロードバイクユーザーでも参加できる内容を拡充して参加者増を目指していく。

最終参加者数：50名 昨年対比89.2%

最終参加者数：50名

2. 予想される事業実施効果

ア. 石見グランfond2008（石見ライド）：

石見地方の3市3町のシンボルでもある世界遺産「石見銀山」周辺を走る唯一のグランfondとして、認知は全国区となり、次年度以降は、より参加者が増えるよう魅力あふれる大会を企画していく。具体的には、グランfondという種目を十分に堪能できるコース設定であったり、受け入れ体制のさらなる拡充であろう。それによって、石見地域の交流人口の増加や年間を通じてサイクリングを楽しめる場所としての認知度向上が本年以上、確実に期待できるものとなった。

イ. 飯南ヒルクライム2008：

飯南町で2年目となるヒルクライムレースであったが、本年は参加者も順調にアップし、飯南町内の評判も昨年同様大変良いものであった。大会の前後でもコースを楽しもうと町を訪れるサイクリストも増え、地域が自転車による地域振興に大いなる期待をもっている。今後はよりいっそう飯南町とともに自転車振興を盛り上げていく予定である。

ウ. 2008出雲路センチュリーライド（出雲路ワンデイラン）：

本年よりセンチュリーライドとして、よりロングライドを楽しむ内容にして開催したところ、昨年度を大幅に上回る480名の参加があって、本年の事業では過去最多の参加人数となった、また、一昨年オープンしたサテライト山陰の総支配人とも親交が生まれ、本大会と競輪とのコラボレーションも検討する段階に入った。また関連する松江市、出雲市といった自治体や松江商工会議所といった経済界でも、注目され評価が高いイベントになってきており、出雲路広域の代表的な町おこしイベントとしてさらなる成長していく事は間違いない。

エ. 雲南サイクルチャレンジ2008 :

大会参加者数は昨年よりは微減であり、昨今のマウンテンバイクの人氣低下による影響が大きいを半田せざるを得ないし、まだまだ満足できる規模にはほど遠いものがある。しかしながら、昨年にも増して雲南市の評価は非常に高く、雲南市のように観光資源の乏しい自治体では大変貴重なイベントとして、今後とも市の協力を仰ぎながら継続開催していく予定である。次年度は出雲路や石見の参加者も気軽に参加できるロードバイクの大会も付加していく予定である。

3. 本事業により作成した印刷物等

①石見ライド02

開催告知チラシ (30,000枚) 開催告知ポスター (500枚)

②飯南ヒルクライム

開催告知チラシ (5,000枚) 開催告知ポスター (400枚)

③出雲路ワンデイラン160

開催告知チラシ (9,000枚) 開催告知ポスター (1,000枚)

④雲南MTBチャレンジ

開催告知チラシ (5,000枚) 開催告知ポスター (500枚)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 : 特定非営利活動法人サイクリストビュー

住所 : 690-0044

島根県松江市浜乃木四丁目10番53号

代表者 : 代表理事 森脇 博史 (モリワキヒロシ)

担当部署 : 本部 (ホンプ)

担当者名 : 代表理事 森脇 博史 (モリワキヒロシ)

電話番号 : 0852-21-3920

F A X : 0852-21-3904

E-mail : infoncv@plusvalue.co.jp

U R L : <http://www.plusvalue.co.jp/cyclistview>